

インクジェット用 パネルで飾る用紙(半光沢)

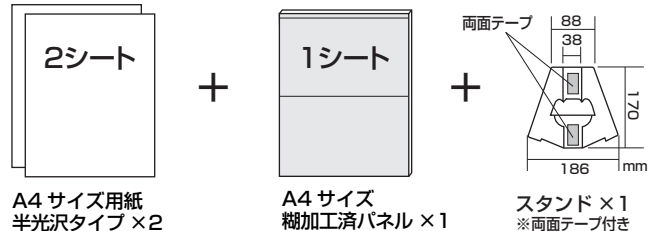
使用方法

(印刷について)

- 1) この用紙には裏表があります。光沢のある面が表面で印刷面です。印刷面がプリンタのノズル側にくるように用紙をセットしてください。(裏面にはキレイに印刷することはできません。)
- 2) 用紙をセットする前に、用紙をよくさばいてください。用紙の光沢面にキズや汚れがつかないように、用紙の端を持つなどしていいに取り扱ってください。
- 3) この用紙は、反りがないことを確認した上で、1枚ずつ給紙してください。後ろに同じサイズの厚紙をおくと給紙されやすく、おすすめです。
- 4) 使用するプリンタの機種によりわずかに濃淡の差がでることがあります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い濃度調節を行ってください。
- 5) 目的に応じた、より高品質な出力結果を得るために、プリンタ各機種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度を調節してください。
- 6) この商品は速乾性に大変優れておりますが、十分に乾燥するまでは印刷面に触れたり、用紙を重ねたりしないでください。

最新の情報については、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」
<http://paperm.jp/> または、<http://www.sanwa.co.jp/>へgo!

セット内容



印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

用紙設定・モード設定 (例)

プリンタ	用紙設定	印刷モード
エプソン※1※2	EPSONスーパーファイン紙	きれい/高精細/推奨
キヤノン	プロフォトペーパー/ 高品位専用紙	きれい/高精細/フォト
hp・NEC 他※3	プレミアムプラスフォト用紙/ プレミアム用紙	高画質

- ※1: PM-4000PX, PX-5500, PX-G・V・Aシリーズなどの顔料系インクにも対応します。染料系インクを使用するPMシリーズなどと異なり、インクの乾燥に時間が少しかかりますので、ご注意ください。また、インクの特性上、色の出方が染料系インク使用のプリンタと異なることがあります。あらかじめご了承ください。
- ※2: PM-4000PXでは、「PX/MC写真用紙<微光沢>/高精細」、PX-5500ではカラー画像のとき「PXブルー用紙<微光沢>/高精細」、または「EPSONスーパーファイン紙/推奨」、モノクロ画像のときは「EPSON写真用紙」設定をおすすめします。
- ※3: hp・NEC製プリンタの顔料系黒インクには対応しませんので、印刷時の用紙設定にはご注意ください。(モノクロ文字のみの印刷はオススメしません。)
- ※四辺フチなし印刷の場合、用紙に反りがあると用紙の端に汚れがでることがありますので、ご注意ください。また、キヤノンプリンタで「高品位専用紙設定」のときは、四辺フチなし印刷は選択できません。
- テスト印刷などの場合は普通紙で印刷し、仕上げ用の出力用紙としてご使用をおすすめします。

⚠注意 エプソンプリンタで印刷される際、ご注意ください。
PM-T990/T960/A940/A840 およびこれら以降の機種で、黒や青など濃色が多く印刷温度が高い場合、印刷時に擦れや紙詰りを起こす場合があります。症状が発生した場合そのままご使用になりますとプリンタ故障の原因となりますので、印刷設定を変えるなどで温度を下げるか、ドライバ設定により擦れ防止設定をしてください。擦れや紙詰りが軽減できます。

パネルの貼り方

1.印刷して用紙を十分に乾燥させる
用紙



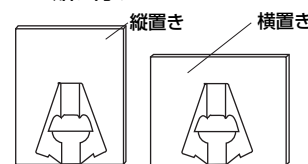
パネルには糊加工がしてあるので、シートをはかすだけで用紙を簡単に貼り付けられます。

2.用紙をパネルに貼る



※1 用紙を強く押さえすぎると、キズがつくことがありますのでご注意ください。

3.パネルの後ろにスタンドを貼り付ける



スタンドのうしろの両面テープをはがして、パネルに貼ります。スタンドの貼り方で横置きにも縦置きにもできます。

使用上の注意

- 用紙をパッケージから取り出すときは、ゆっくりとこすらないように取り出してください。強く引き出すと、光沢面にキズがつくことがあります。
- 印刷面をこすったり、傷をつけたり、折り曲げたりしないでください。
- 万年筆や水性ペンで書くことにはご注意ください。万が一カーラーしたら、必ずカーラーを直してから使用してください。
- 用紙が丸くカーラーしないよう取り扱ってください。万が一カーラーしたら、必ずカーラーを直してから使用してください。
- 水滴れや直射日光・経年変化により、印刷部分に変色することがあります。
- プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより、画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- 用紙は必要なだけ取り出して使用してください。また、その際は用紙で手を切らないようにご注意ください。
- コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。

保管上の注意

- 使用しない用紙は、必ずパッケージに入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で重量がかからないようにして、水平に保管してください。外で長い時間放置いたしますと、反りが発生したりする可能性があります。
- 印刷の有無にかかわらず、直射日光、蛍光灯の光、送風口の風などが直接当たる場所での保管は避けてください。
- 閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。
- 開封後はなるべく早めにお使いください。

※万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦いただきます。
※本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取り替え、その他の補償はご容赦いただきます。
※商品改良のため、仕様・外観は予告無しに変更することがありますのでご了承ください。
記載の社名及び製品名は一般に各社の商標又は登録商標です。